

□□□□□幼稚園

○○園長先生

来月より年中として貴幼稚園に入園させていただきますSです。昨年の見学会の時からSの健康状態については度々ご相談させて頂いております。本人のその後の成長等により、最新の状態をお知らせしたいと思います。

#### 1. 水分摂取について

現在食事は制限の緩和が計られつつありますが、水分については多量に飲水すると、規定の食事量が食べられなくなったり、お腹を壊してしまいます。担当医からは「食事の際のお茶に関しては問題ないが、他に多量に飲水することを避けるように、特に冷たい水は飲ませないこと」と言われております。

#### 2. ガーゼについて

担当医からはお腹の医療器具(胃ろうカテーテル)のガーゼは不要と言われておりますが、最近の身体の成長から動きが激しく医療器具と胃ろうカテーテル周辺の皮膚等の擦れ防止目的で、ガーゼを挟んでおります。登園中に外れても、そのまま放置して問題はありません。しかし可能でしたら、外れた場合にガーゼを当てて頂けると幸いです(別紙ガーゼの当て方参照)。ガーゼは着替え用下着の袋に入れ、園に常備しておきたいと思っております。

また時として擦れから多少出血したり、胃内容物が滲み出し下着シャツ等に付着することがありますが、特に手当は不要です。なお白いのり状の付着物は皮膚保護軟膏剤です。治療目的の薬剤ではありません。

#### ○嘔吐について

食物が短い小腸に少しでも長い時間滞留するよう、食事内容を調整しています。そのため次の食物が胃から小腸への移動するのも遅くなります。最近食欲が旺盛で、規定の食事量は残さず食べることができるようになってきましたが、かなり食べるのが遅く、家では30分以上はかかります。また同様に胃に食物が滞留するためか、何かの刺激(特に風邪気味の時の鼻水)で食事直後に嘔吐することがあります。通常減多にあることではありませんが、弁当袋にビニール袋を入れる事を考えています。

#### ○排便について

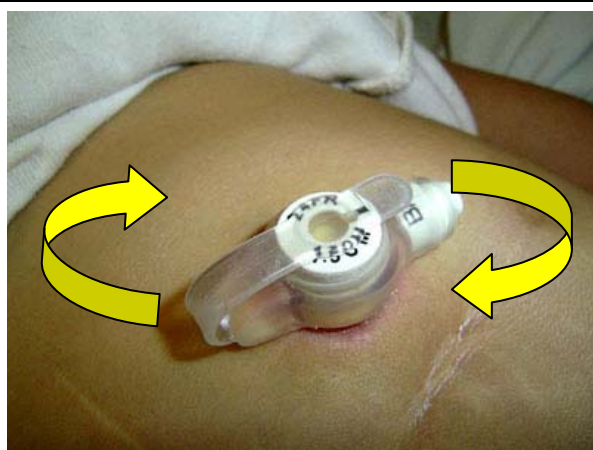
短腸症候群の特徴の一つとして、便の回数が多いことがあげられています。Sも今日現在、日に2回程度排便があります。1回目は起床時ですが、2回目は昼食時が多いようです。本人にはトイレに行きたくなったらいつでも先生に言うよう言い聞かせておりますが、便意から排便まで我慢できる時間も短いため、漏らすこともあるかもしれないと心配しております。

平成 20 年 3 月 26 日

別紙 ガーゼの当て方



胃ろうのガーゼです。  
約 5cm 四方のガーゼに、十字の切れ込みが入っています。

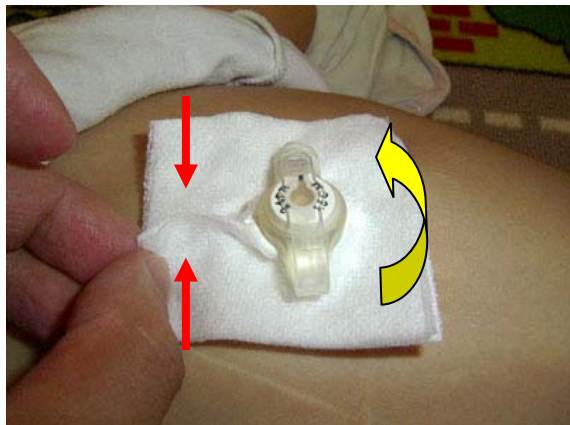


ガーゼを取り去った状態の胃ろうボタンです。

ボタンは 360 度自由に回転させることができます。



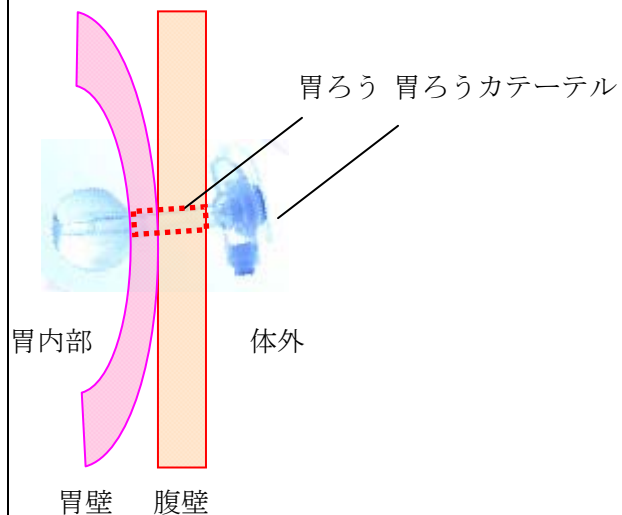
ガーゼの切れ込みの奥まで嚙ませます。



ガーゼの切れ込みを合わせます(赤矢印)。ボタンを切れ込みに対し直角に回すとやりやすいです(黄色矢印)。



切れ込みにテープを貼って完成です(赤点線)。テープは手で千切って貼ることで構いません。



参考)

胃ろうと胃ろうカテーテルの構造です。